

第34回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰 ～県内から1団体の受賞が決定しました～

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえ、国民的運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。

第34回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰では、本県から1団体の受賞が決定しました。

1. 受賞団体数 : 88団体(うち、県内の受賞団体数 1団体)

2. 県内の受賞団体 : つくし公園愛護会(前橋市)

※ 受賞団体の活動内容は別紙をご覧ください。

3. 表彰式

日 時 : 令和5年6月3日(土曜日) 午前

会 場 : 北九州ソレイユホール(福岡市北九州市小倉区大手町)

(参考)

■ 受賞団体決定の経緯

都道府県、政令指定都市、地方整備局等の各長から推薦のあった民間の団体を、国土交通省内に設置された審査委員会において審査し、受賞団体を決定

本県受賞団体の概要

こうえんあいごかい
つくし公園愛護会 活動場所：群馬県前橋市

当愛護会は、昭和52年につくし公園が整備されてすぐに地元自治会、老人クラブ、子ども育成会を中心に設立しました。活動状況は、月に1回公園内の除草、清掃を行っています。また、年に4回住民全体の清掃活動を行います。定期活動以外に、月1回程度藤棚の剪定などの樹木の手入れや花壇の手入れ、整地などを行っています。

公園内だけでなく、公園周りの道路の落ち葉清掃、収集も行っています。その活動は環境美化だけでなく、地域交流の場となっています。当愛護会の活動は、他の公園の模範となり、公園の維持管理として大変重要な役割を担っています。

